

入院診療計画書(硝子体切除術+白内障手術+ガスタンポナーデ術を受けられる患者様へ)

ID番号 @PATIENTID

氏名

@PATIENTNAME

様

@PATIENTWARD

病棟

@PATIENTROOM 号室

病名(他に考える病名)

症状

担当医師 @USERNAME

印

担当看護師

担当薬剤師

@SYSDATE

月日	入院日・手術前日(/)	手術日(/)		術後1日目 (/)	術後2日~5日目 (/ ~ /)	術後6日目~	術後 約13日目
		術前	術後				
経過	入院	手術					退院
目標	入院・手術・術後の体位に対する疑問点をスタッフに相談できる	疑問点を相談でき、手術を受けることができる	指示された体位を守ることができる	術後の注意点を理解できる 指示された体位を守ることができる		退院に向けて、安全な方法で点眼ができる	退院後の、日常生活の注意点を理解できる
検査 診察	視力・眼圧・眼底検査	基本的に検査や診察はありません		診察▶			
処置 手術	<p>腕に、氏名と術眼を記入 術眼の上に印を記入</p> <p>目ぐすりが開始になります</p> <p>あふれた液は、きれいな清浄綿、もしくはティッシュでふき取ってください 眼球に触れないように注意してください</p> <p>1滴で十分です</p> <p>術後 下向きになるため、専用の枕を用意します</p>	<p>~目薬・点滴開始 ~手術</p> <p>翌朝までガーゼ眼帯です</p> <p>手術室から帰室したらうつぶせです</p> <p>目を圧迫したりぶついたりしないように</p> <p>安静 ↓ むせり・吐き気がないことを看護師が確認 ↓ 水分摂取可 ↓ 点滴が抜けます ↓ 食事摂取可</p>	<p>診察後 眼帯が外れたら目ぐすりを開始します</p> <p>ガスがなくなる速さは、ガスの濃度や病状で個人差があります</p> <p>目ぐすり、食事をする時以外は、顔を南向きにして過ごしてください 就寝中、おお向けになっている場合、体位が守れるよう声をかけます</p> <p>慣れないうつぶせを続けていると、腰痛や便秘、不眠などの症状が出る場合があります</p> <p>湿布、ホットパックで温める、内服薬など、症状に応じて対処します</p>	<p>医師の確認が必要なこと</p> <ul style="list-style-type: none"> • 仕事の復帰時期 → 眼の回復状態と、仕事の内容によって時期は異なります • 眼鏡作成 → 視力が安定しないうちに作成すると、合わないめがねになります • 運転 → 視力が安定しておらず危険です <p>退院後、異常を感じたときは、次回受診日を待たずにご連絡下さい</p>			
くすり	常用している薬の確認	病院のパジャマに着替えます		専用まくら			
食事	通常通り	~絶食水		通常通り			
行動	病院内歩行可	病棟内歩行可 (術前処置があるので、病棟内でお過ごし下さい)		病棟内歩行可			
清潔	制限はありません			診察後からひげそり・歯みがき可。体をふくときお手伝いします		(/)~首から下シャワー浴可 (/)~目を保護して洗髪可	
説明	<p>・入院生活、手術当日の流れに関する説明</p> <p>・『手術の説明と同意書』『抗生剤問診票』など書類の確認</p> <p>ご心配かと思いますが患者様が手術されている間お部屋か6階のロビーでお待ち下さい</p> <p>手術が終わりましたらいっしょに患者様を迎えに行くことができます</p> <p>痛みがあるとき、お知らせ下さいお薬を用意します</p>	ご家族の方へ...		<p>退院後体位は()です</p> <p>次回受診日まで顔は洗わず拭くだけにして下さい</p> <p>6東病棟：024-547-1625 眼科外来：024-547-1228</p>			

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。

福島県立医科大学医学部附属病院 パス承認番号 (No.200-2) 承認月日 (平成26年11月5日)

注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。

特別な栄養管理の必要性 有 . 無

上記内容について説明を受け同意いたしました

署名:

続柄: